

3000万種とも言われている生物の中で
絶滅の危機に陥っている生き物たちがいます。
昔はよく見かけたけど、最近はまったく…
なんて生き物もたくさんいますよね。でも、
そんな生き物たちがどんどん減り続けていっ
たら、どうなってしまうのでしょうか。この講座
では生き物のいのちのつながりと私たちの
生活をテーマに、今、話題の生物多様性につい
て考えてみたいと思っています。入間川や雑
木林に関心のある方、自然体験、畑作り…自
然や環境に少しでも関心がある方にぜひおス
スメしたい講座です。これを機に身の回りの
ことから環境問題について考えてみませんか。

入間川の生き物が 減ったらどうなるの？

撮影場所…
入間川(本富士見橋付近)

東京農大の進士五十八先生が教えてくれる COP10^(※)

身の回りのことから自然について考える環境講座

平成23年3月12日(土) 13:30～16:00 場所 中央公民館 ※事前申込制

[基調講演]身近な自然から「生物多様性」について考える 進士五十八氏 (東京農業大学名誉教授 前学長
さいたま緑のトラスト協会理事長)

[地元の取組事例]自然にふれる保育の取組～けやの森学園5歳児の実践から～ けやの森学園のこども達と保護者

[パネルディスカッション]テーマ:「生物多様性の保全に向けた狭山の取組」

定員 100人 費用 無料 申込 2/10～ 申込み・問合せ先 狭山市教育委員会社会教育課 公民館事業担当 電話 2953-1111

主催 狭山市教育委員会社会教育課、中央公民館、狭山市環境部環境政策課 協力 NPO 法人さやま環境市民ネットワーク

詳細は
裏面へ

※COP10…生物多様性条約 第10回締結国会議